



信濃中

連動する情報は
学校HPから

学校だより 第3号 令和7年（2025年）12月25日発行

「負け続けて思うこと」

教頭

教員になってから、人にとって、夢や希望をもつはとても大事なことだと感じている。なぜなら、務めていく中で、クラスとか部活の子どもたちと、それを追い求め実現できたときは心から感動してきた経験があるから。音痴の自分のクラスが合唱コンクールで金賞を獲ったときも、部活で自分のチームが中体連で札幌で優勝したときも、子どもたちと一緒に頑張ってよかったと感じた。ただ、それだけに捉われると、みずからの立場なり現実の社会というものを忘れてしまい、夢があくまでも夢のままに終わってしまうことになるから注意が必要だ。遠くばかり見ずに、目の前の小さなステップを着実に踏み固めて続けることが夢や希望への一番の近道ということも理解することができた。それを教えてくれた子どもたちには本当に感謝している。

「時は金なり」というが、その貴重でかけがえのない時間を使って、生徒の皆さんには自分の夢や希望を追い求めていくことになる。これまた、その道のりでは、何をしても、必ず失敗は起こる。自分なんて、不器用で、不注意で、うっかりしていて、早とちりまでしてしまうので、予定通りに事が運ぶなんてことはまずない。だから、次々に起こるハプニングに対して、その都度対処しながら、すすめていくのがいつものこと。自分の思い通りにいかないのが当たり前。とにかく、折れて、譲って、「ここまでしなきゃならないの。。。」と心の中で呟きながら、物事は成し遂げていくものだと思っている。はっきりいってうまくいかないとの連続だ。ここまでくると「負けのスペシャリスト」と化している。そのおかげもあってか、負けることは怖いものではないし、振り返えると、不思議と「頑張って良かったかな。」と感じができる。

時には、頑張りが結果に結びつかず、心が折れそうになることがあるかもしれない。負けのオンパレードになって、ヘコみまくることもたくさんあるかもしれない。だけど安心してほしい。世の中思い通り行かないことが当たり前なのだから。君たちには負ることやデコボコの結果になることを恐れずチャレンジしてほしいと思う。「負けのスペシャリスト」が保証する。

いよいよ今年も大詰めで、新しい年が来る。新たな夢や希望をもつ絶好の機会になるだろう。今は負け続けたって、失敗を積み重ねていけば、君たちには明るい未来しかない！

各種大会、コンクールなど結果について

☆バドミントン部

- ・令和7年度第44回札幌市中学校体育連盟バドミントン新人戦大会
女子団体2位
- ・第25回札幌地区中学生バドミントン秋季新人大会 兼 第43回北海道中学生新人選手権大会予選会
女子団体4位 → 札幌市第4代表として1月8日の全道大会に出場

☆吹奏楽部

- ・第70回全日本吹奏楽コンクール札幌地区大会 金賞

☆国語科

- ・第20回北海道短歌コンテスト優秀賞 さん(2年)
- ・第71回札幌市児童生徒席書大会 朝日新聞社賞 さん(1年)

行事の様子

2学期は、学校祭や体育祭といった大きな行事がありました。準備や練習を重ねる中で、仲間と協力しながら目標に向かって取り組む姿勢が多く見られ、学級としてのまとまり、一体感が高まりました。当日は、互いに声を掛け合い、最後まで全力で取り組む姿が印象的でした。

3学期は1年のまとめの学期となります。行事を通して培ってきた経験を活かし、一人一人が目標をもって学校生活を送れるよう、引き続き支援してまいります。今後とも、保護者のみなさまの御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。



冬季休業中の学習室開放予定

夏休みに実施していた学習室の開放については、期間が短く、WAX がけもあるため、冬休み期間は実施しません。御理解のほど、よろしくお願ひします。

学校閉鎖と冬季休校日のお知らせ

12月27日～1月4日までは学校閉鎖、1月5日～6日は冬季休校日となります。この期間は転送電話での対応となります。また、「すぐーる」での連絡にも返信できません。1月7日からは、冬季休業中の対応（平日 8:15～16:45）になります。

3週間ほどの冬季休業となります。有意義な過ごし方ができるよう、御家庭での声掛けをお願いいたします。2学期も、本校の教育活動に御協力いただき、ありがとうございました。